

### 特別会計

保険料や使用料等、特定の収入で実施する事業の運営に必要な経費を扱う財布

会計名	令和2年度予算額(対前年増減率%)	令和元年度予算額
国民健康保険事業	37億4,315万8千円( 3.5)	36億1,799万8千円
後期高齢者医療	5億5,192万4千円( 7.3)	5億1,434万4千円
介護保険事業	25億4,089万7千円( △1.1)	25億6,884万3千円
農業集落排水事業	0円(皆減)	1億2,734万7千円
下水道事業	0円(皆減)	12億6,490万3千円
合計	68億3,597万9千円(△15.5)	80億9,343万5千円

### 水道事業会計

地方公営企業法に基づき指定された事業で、独立採算制の経営方式をとっている

会計名	令和2年度予算額(対前年増減率%)	令和元年度予算額
収益的収入	8億8,770万1千円( 1.0)	8億7,898万9千円
収益的支出	7億4,564万9千円( 0.4)	7億4,250万5千円
資本的収入	5,405万5千円(△38.4)	8,782万円
資本的支出	3億9,610万8千円( 3.8)	3億8,170万3千円

### 下水道事業会計

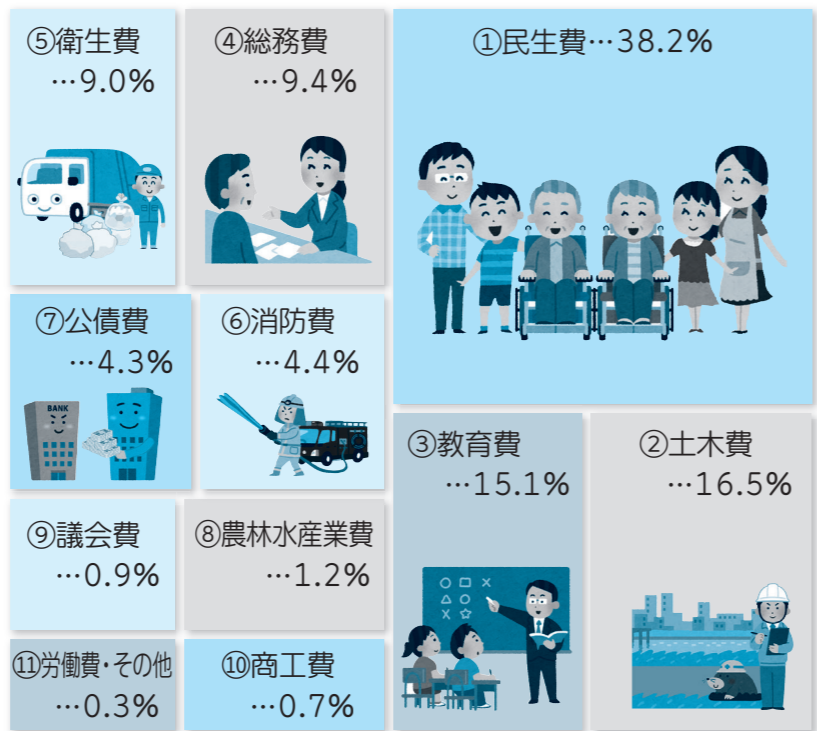
令和2年度より集落排水特別会計と下水道特別会計が統合し、公営企業会計が適用され下水道事業会計となる

会計名	令和2年度予算額(対前年増減率%)	令和元年度予算額
収益的収入	10億6,790万2千円(皆増)	0円
収益的支出	10億 303万7千円(皆増)	0円
資本的収入	7億9,587万9千円(皆増)	0円
資本的支出	7億5,883万2千円(皆増)	0円

- ①民生費 54億 656万5千円
- ②土木費 23億4,326万8千円
- ③教育費 21億3,719万4千円
- ④総務費 13億3,373万9千円
- ⑤衛生費 12億7,289万6千円
- ⑥消防費 6億2,983万4千円
- ⑦公債費 6億 814万6千円
- ⑧農林水産業費 1億6,959万円
- ⑨議会費 1億3,028万7千円
- ⑩商工費 9,830万9千円
- ⑪労働費・その他 4,017万2千円

私たちの納めた税金の一部が、いろいろな事業に使われていくんだ。

### 歳出 141億7,000万円



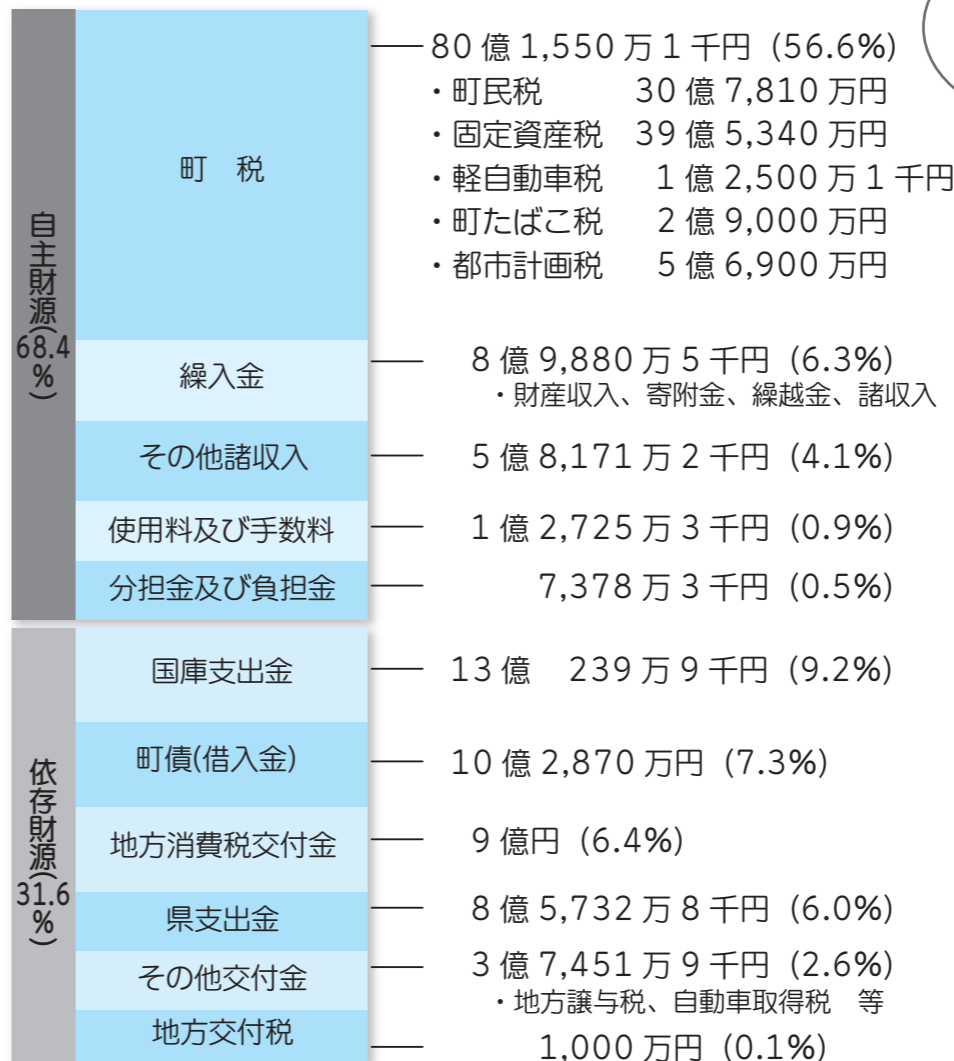
### ことばの意味



一般会計：一般的な行政運営に必要なお金を扱う財布  
 自主財源：町税や施設の使用料、住民票の発行手数料等、町が自主的に収入することができるお金。自主財源が多いほど安定した行政運営ができることされています  
 依存財源：国や県からの補助金等一定の基準で交付されるもので、町が独自に収入額を決められないお金です  
 町税：町民税や固定資産税等、みなさんに納めていただいた税金です  
 繰入金：基金(町の貯金)から取り崩すお金です  
 使用料及び手数料：施設の使用料や住民票等の発行手数料です  
 分担金及び負担金：福祉事業等に対する負担金です  
 町債：国や銀行等からの借入金です  
 地方交付税：地方公共団体の収支不足を是正するために国から交付されるお金です

令和元年10月4日に示された予算編成方針に基づき、令和2年度予算が成立しました。  
 一般会計の予算額は前年度と比較すると2.7%の増(+3億7,700万円)となりました。  
 引き続き将来のまちづくりを見据え、「ハード事業」として、知多武豊駅東土地地区画整理事業のほか、武豊中央公園、武豊町屋内温水プール施設整備を実施していきます。  
 また、「ハート(心)の安全・安心」施策として、防犯カメラについては、新たに主要交差点および公園等への整備を進め、通学路におけるガードパイプの設置も行います。加えて、子育て・福祉・教育の施策として切れ目のない支援の充実や、緑丘児童クラブ新設工事等の待機児童対策、国際交流員、スクールソーシャルワーカー、養護教諭サポーターの配置も予定しています。  
 そのほか具体的な施策については、11ページに掲載しています。

### 歳入 141億7,000万円



まちに入ってくるお金は税金のほかにも、いろいろな種類があるんだね。



### 令和2年度

### 予算

※( )内の数値は、総額に対する割合(構成比)ですが、端数調整等により計算が合わない場合があります

問合せ 役場総務課

# 令和2年度の主な事業を紹介します

●:新規事業 ○:継続、周期事業

## ともに創るまち

○総合計画推進事業 907万5千円

令和3～12年度の10年間を計画期間とする「第6次武豊町総合計画」の策定作業を進めます。アンケート調査や住民参加の会議等で得られた意見を参考に計画の取りまとめを行います。

## 子どもが健やかに育つまち

●緑丘児童クラブ別棟新築工事 9,303万8千円  
●緑丘児童クラブ別棟新築工事監理委託料 245万3千円



児童クラブの待機児童解消のため、緑丘小学校の敷地内に新たに児童クラブの建設を行います。

## 自然環境と生活環境が調和したまち

●南部エコステーション整備工事実施設計委託料 487万2千円

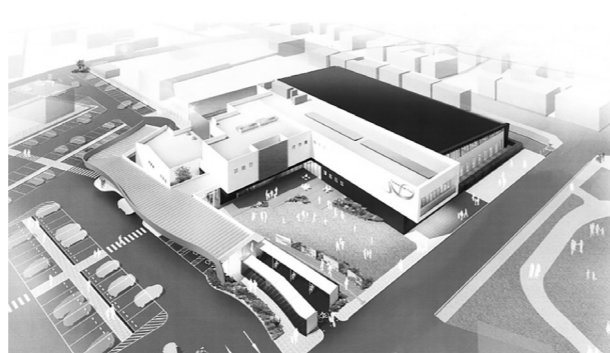


省資源対策として、3年度に旧市原浄化センター跡地に新たに刈草・剪定枝の回収拠点を整備します。2年度では、それに伴う工事実施設計委託を行います。

## ふれあいのあるまち

○温水プール事業費 4億5,219万1千円

4年度の供用開始を目指し、民間活力を導入したDBOによる手法で屋内温水プール施設整備・管理運営事業の推進を図ります。また、施設整備に係るモニタリング業務委託や建設用地の土壌汚染対策に係る事業を行います。



## 安全に暮らせるまち

●交通安全施設設置事業 561万円  
○防犯カメラ設置事業 871万6千円



通学路における交差点5か所にガードパイプを設置します。また、小・中・高に通学する児童・生徒の往来が多い主要交差点および公園等に新たに防犯カメラ31基を設置します。

## いきいきと暮らせるまち

○予防接種事業 1億3,031万4千円



感染症予防のため、予防接種法に基づき各種予防接種を実施します。2年度では、10月よりロタウイルスの接種を開始し、引き続き大人の風しんワクチンの接種事業も行います。

## 活気に満ち誇りを持てるまち

●企画事業費(みそたろうキャラクターグッズ作成) 107万3千円



元年度に作成した町マスコットキャラクター「みそたろう」により親しみを持っていただくため、クリアファイル、ぬいぐるみ等のグッズを作成し、役場窓口に設置したり、一部の商品は一般向けに販売を行います。

# まちの家計簿



まちの一般会計の予算額を、1年間の家計(年収300万円)に例えてみました。

## 支出合計 300万円/年

食費(人件費)	64万3千円
日用品の購入(物件費)	53万6千円
家族の医療費(扶助費)	44万6千円
家や車の修理費(維持補修費)	2万6千円
家の増改築費(投資的経費)	39万3千円
子どもへの仕送り(他会計への繰出金)	45万8千円
借金の返済(公債費)	12万9千円
自治会費(補助費等)	33万円
株券購入費(出資金等)	1万1千円
貯金(積立金)	2万5千円
予備費	3千円

## 収入合計 300万円/年

給料(町税等の自主財源)	186万3千円
親からの仕送り(国・県補助等)	72万9千円
貯金の取崩し(基金からの繰入金)	19万円
借入金(町債)	21万8千円

## 町債の残高等の状況

町債は、主に建設事業に対して借り入れることができる町の長期借入金です。将来にわたって住民に公平に費用負担をしていただくための借入制度です。返済と借入のバランスをとりながら、毎年様々な目的に応じた借入を行っています。

区分	令和元年度末 現在高見込額	令和2年度 起債見込額	令和2年度 元金償還見込額	令和2年度 現在高見込額
一般会計	62億8,127万円	10億2,870万円	5億8,158万4千円	67億2,838万6千円
水道事業	1億4,599万5千円		3,346万円	1億1,253万5千円
下水道事業	62億2,912万3千円	1億7,300万円	6億3,590万3千円	57億6,622万円
合計	126億5,638万8千円	12億 170万円	12億5,094万7千円	126億 714万1千円

## 財政調整基金 (町の貯金)残高の状況

財政調整基金は、地方公共団体の貯金にあたります。積立や取崩しをしながら財源を調整し、計画的な財政運営を行っていくための資金になります。

区分	平成30年度末現在高	令和元年度末現在高 (見込み)	令和2年度末現在高 (見込み)
財政調整基金	22億2,088万6千円	20億6,784万3千円	12億7,979万7千円

行政は町債の発行や基金の運用もしながら、まちづくりを進めているんだね。

